

平成30年度
商店街実態調査報告書

平成30年9月
北海道経済部中小企業課

I 調査の内容

1 目的

商店街実態調査は、商店街の実態把握及び活性化施策検討の参考とするため、隔年(前回は平成28年に調査)で実施しています。

2 調査概要

(1) 調査について

調査対象	商店街振興組合、商店街事業協同組合 (9ページ図表16参照)			
調査方法	郵送による発送・回収			
調査時点	平成30年6月1日現在			
回答状況		発送件数	回答件数	回答率
	商店街振興組合	117	91	77.8%
	商店街事業協同組合	45	34	75.6%
	合計	162	125	77.2%
調査項目	経営環境・景況感、商店街が抱える問題点、商店街の取組、施策要望等			

(2) 商店街の概要

組合員の状況		平成30年	平成28年	平成26年
組合員数		4,801人 (125組合)	4,934人 (135組合)	5,314人 (127組合)
平均組合員数		38人	37人	42人
平均年齢	40代前半	—	—	—
	40代後半	0.8%	0.7%	2.4%
	50代前半	4.0%	7.4%	10.2%
	50代後半	24.0%	19.3%	37.0%
	60代前半	34.4%	39.3%	30.7%
	60代後半	27.2%	24.4%	13.4%
	70代前半	2.4%	0.7%	—
	その他・不明	7.2%	8.2%	6.3%

店舗構成	店舗数	小売店		飲食店		サービス業		卸売業		金融業		その他	
		店舗数	構成比	店舗数	構成比	店舗数	構成比	店舗数	構成比	店舗数	構成比	店舗数	構成比
振興組合	6,038	1,863	30.9%	1,578	26.1%	1,258	20.8%	102	1.7%	158	2.6%	1,079	17.9%
事業協同組合	1,354	646	47.7%	234	17.3%	293	21.6%	11	0.8%	34	2.5%	136	10.1%
合計	7,392	2,509	34.0%	1,812	24.5%	1,551	21.0%	113	1.5%	192	2.6%	1,215	16.4%

立地環境別 商店街の類型	平成30年						平成28年					
	合計		振興組合		事業協同組合		合計		振興組合		事業協同組合	
	組合数	構成比	組合数	構成比	組合数	構成比	組合数	構成比	組合数	構成比	組合数	構成比
近隣型商店街	76	60.8%	47	51.6%	29	85.3%	90	66.7%	53	57.0%	37	88.1%
地域型商店街	41	32.8%	37	40.7%	4	11.8%	39	28.9%	34	36.6%	5	11.9%
広域型商店街	8	6.4%	7	7.7%	1	2.9%	6	4.4%	6	6.4%	0	0.0%
合計	125	100%	91	100%	34	100%	135	100%	93	100%	42	100%

近隣型商店街	最寄品中心で地元主婦が日用品などを徒歩又は自転車等により、日常の買い物をする商店街
地域型商店街	最寄品及び買回品が混在し、近隣型商店街よりやや広い範囲から、徒歩や自転車、バス等で来街する商店街
広域型商店街	百貨店、量販店等を含む大型店があり、最寄品店より買回り店が多い商店街

Ⅱ 調査結果のポイント

1 経営環境等

(1) 経営環境

- 商店街を取り巻く経営環境は、商圈人口が減少している商店街が66.4%、来街者数が減少している商店街が62.4%、来街者の高齢化が進んでいる商店街が69.6%を占めており、前回調査と比べ、それぞれ6.9ポイント、8.0ポイント、4.4ポイントの減少となりました。
- 経営者の高齢化が進んでいる商店街が78.4%、営業店舗数が減少している商店街が59.2%、空き店舗数が増加している商店街が36.8%を占めており、前回調査と比べ、それぞれ1.6ポイント、5.2ポイント、5.4ポイントの減少となりました。
- また、売上が減少している商店街は56.8%を占めており、前回調査と比べ、5.4ポイントの減少となりました。

〈図表1 経営環境について〉

(H30)

	増加	変わらない	減少	不明 無回答
商圈人口	8.8%	22.4%	66.4%	2.4%
来街者数	9.6%	26.4%	62.4%	1.6%
商店街売上	4.0%	10.4%	56.8%	28.8%
営業店舗数	10.4%	28.8%	59.2%	1.6%
空き店舗数	36.8%	29.6%	31.2%	2.4%
	若返った	変わらない	高齢化	無回答
来街者年齢	3.2%	24.8%	69.6%	2.4%
経営者年齢	4.8%	15.2%	78.4%	1.6%

(H28)

	増加	変わらない	減少	不明 無回答
商圈人口	4.5%	20.7%	73.3%	1.5%
来街者数	5.2%	22.2%	70.4%	2.2%
商店街売上	3.0%	8.9%	62.2%	25.9%
営業店舗数	7.4%	25.2%	64.4%	3.0%
空き店舗数	42.2%	36.3%	11.9%	9.6%
	若返った	変わらない	高齢化	無回答
来街者年齢	3.7%	19.3%	74.0%	3.0%
経営者年齢	4.5%	13.3%	80.0%	2.2%

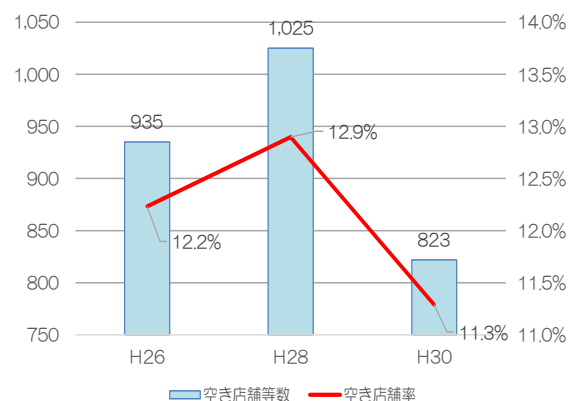
(2) 空き店舗の状況

ア 空き店舗率等について

- 空き店舗(空き地を含む)を抱えている商店街の割合は90.7%で、前回調査と比べ1.9ポイントの増加となりましたが、空き店舗率は11.3%で、1.6ポイントの減少となりました。

〈図表2 空き店舗数及び空き店舗率〉

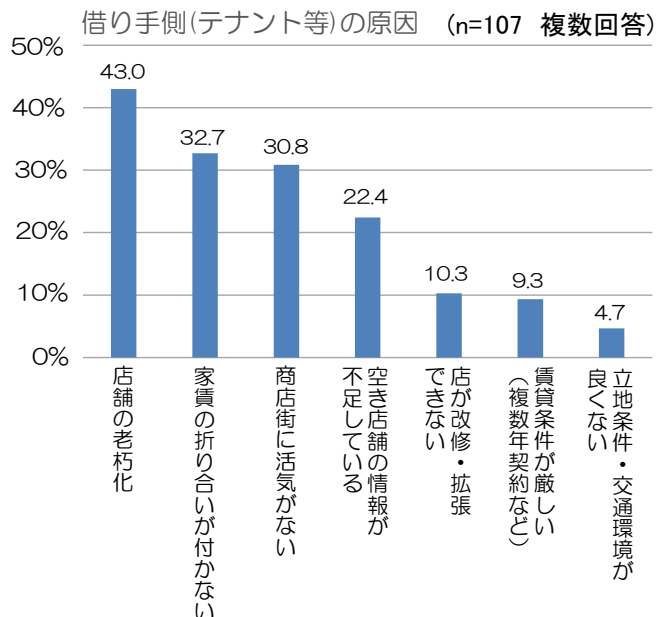
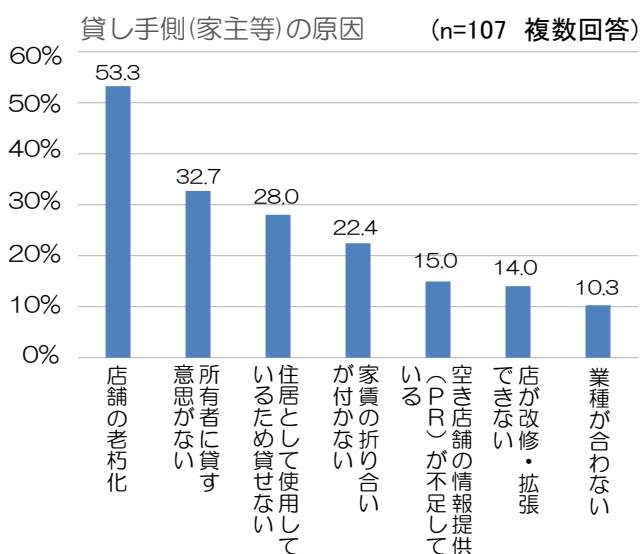
調査年度		H26	H28	H30
回答組合数	a	116	134	118
営業店舗数	b	6,709	6,922	6,460
空き店舗数	c	935	1,025	823
うち空き地数	d			135
空き店舗のある組合数	e	107	119	107
空き店舗を抱える率	e/a	92.2%	88.8%	90.7%
空き店舗率	c/b+c	12.2%	12.9%	11.3%
平均空き店舗数 (回答組合)	c/a	8.1	7.6	7.0
平均空き店舗数 (空き店舗のある組合)	c/e	8.7	8.6	7.7



イ 空き店舗が解消されない原因

- ・空き店舗が解消されない原因は、「店舗の老朽化」が貸し手側・借り手側ともに最も高く、それぞれ53.3%、43.0%となっています。次いで貸し手側では、「所有者に貸す意思がない」(32.7%)、「住居として使用しているため貸せない」(28.0%)、借り手側では、「家賃の折り合いが付かない」(32.7%)、「商店街に活気がない」(30.8%)が上位を占めています。

〈図表3 空き店舗が解消されない原因〉

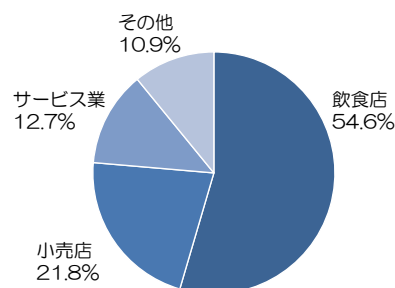


ウ 空き店舗への新規出店

〈図表4 空き店舗への新規出店〉

出店業種	合計		商店街振興組合		事業協同組合	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
飲食店	30	54.6%	21	56.8%	9	50.0%
小売店	12	21.8%	7	18.9%	5	27.8%
サービス業	7	12.7%	4	10.8%	3	16.7%
その他	6	10.9%	5	13.5%	1	5.5%
合計	55	100.0%	37	100.0%	18	100.0%

- ・出店業種は「飲食店」が54.6%と最も高く、次いで「小売店」(21.8%)、「サービス業」(12.7%)の順となっています。



エ 空き店舗等を活用した共同事業等の実施状況

- ・最近2～3年に、空き店舗等を活用した共同事業等の事例は、図表5のとおりとなっています。

〈図表5 空き店舗等を活用した共同事業の事例〉

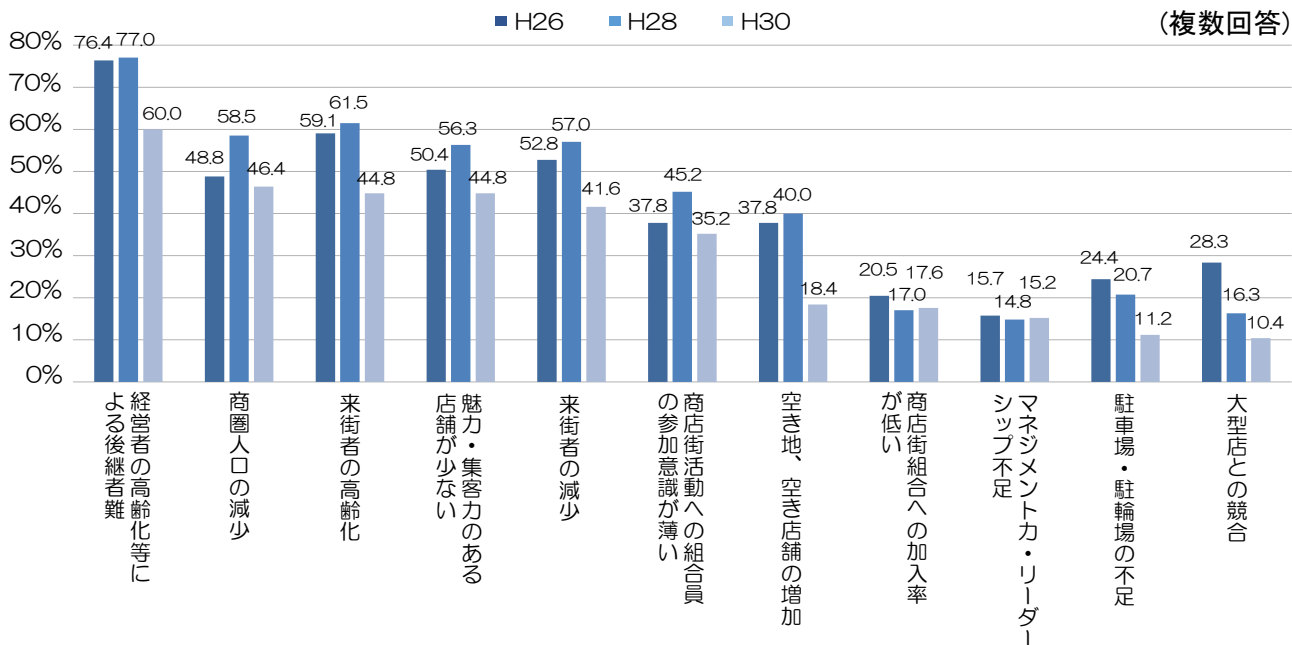
共同事業	内容
飲食・交流・休憩スペース	コミュニティカフェ・シルバーサロン、休憩所
販売スペース	チャレンジショップ・アンテナショップ事業
特産品販売イベント	うまいもん発見市場

2 商店街が抱えている問題点と効果的な取組

(1) 商店街が抱えている問題点

・商店街が抱えている主な問題点は、「経営者の高齢化等による後継者難」(60.0%)、「商圈人口の減少」(46.4%)、「来街者の高齢化」、「魅力・集客力のある店舗が少ない」(44.8%)、「来街者の減少」(41.6%)となりました。

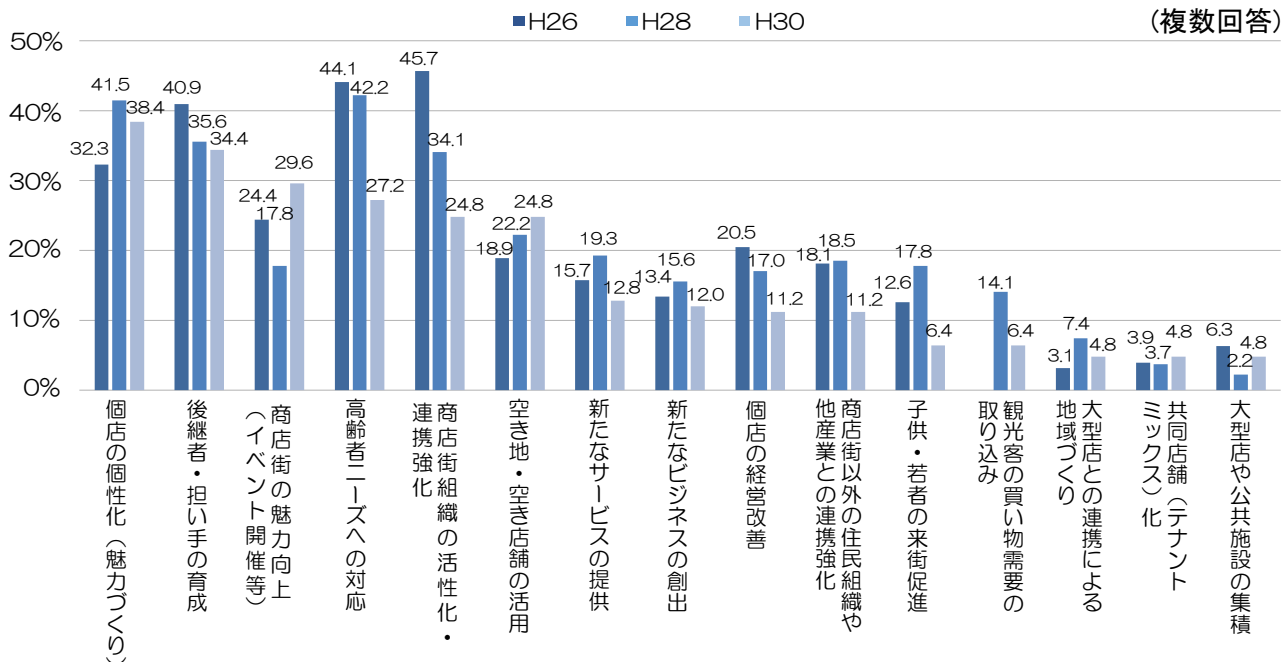
〈図表6 商店街が抱えている問題点〉



(2) 効果的と考える取組

・問題を解決するために効果的と考える取組は、「個店の個性化（魅力づくり）」(38.4%)、「後継者・担い手の育成」(34.4%)、「商店街の魅力向上（イベント開催等）」(29.6%)、「高齢者ニーズへの対応」(27.2%)が上位を占め、前回調査と比べると、高齢者ニーズへの対応が15.0ポイントの減少となった一方で、商店街の魅力向上は11.8ポイントの増加となりました。

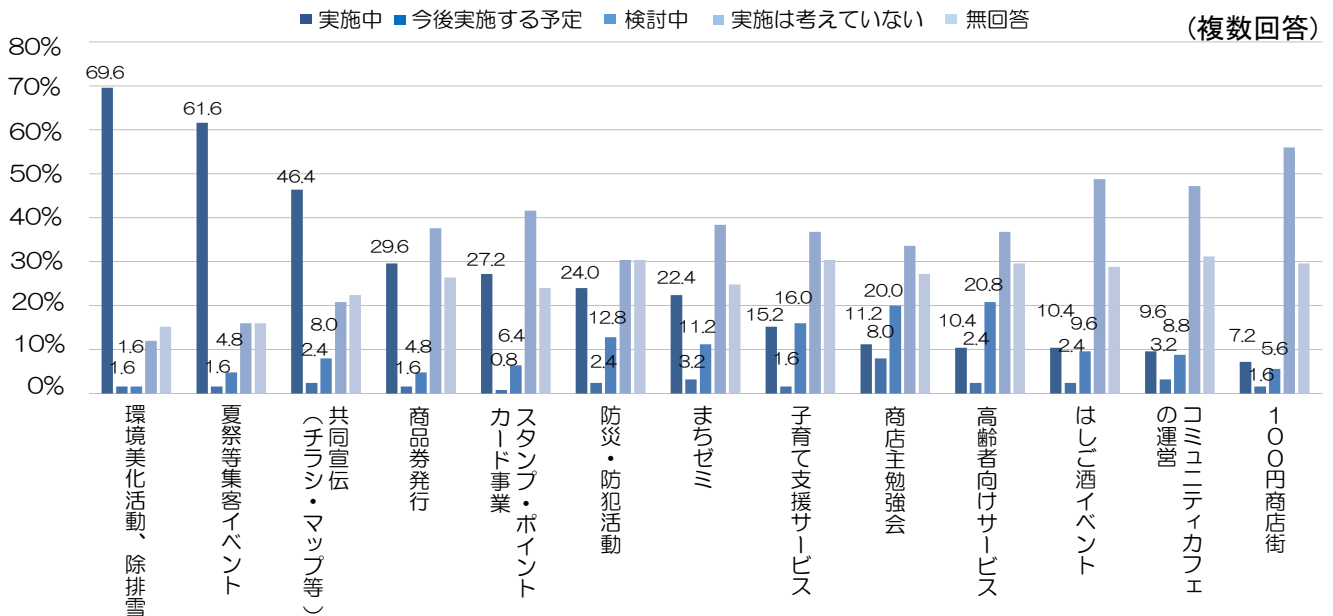
〈図表7 効果的と考える取組〉



3 商店街の共同事業(ソフト事業)

- 商店街が実施中のソフト事業は、「環境美化活動、除排雪」(69.6%)、「夏祭等集客イベント」(61.6%)、「共同宣伝(チラシ、マップ等)」(46.4%)、「商品券発行」(29.6%)、「スタンプ・ポイントカード事業」(27.2%)、が上位を占めています。
- また、実施予定・検討中のソフト事業は、「店主勉強会」(28.0%)、「高齢者向けサービス」(23.2%)、「子育て支援サービス」(17.6%)が主なものとなっています。

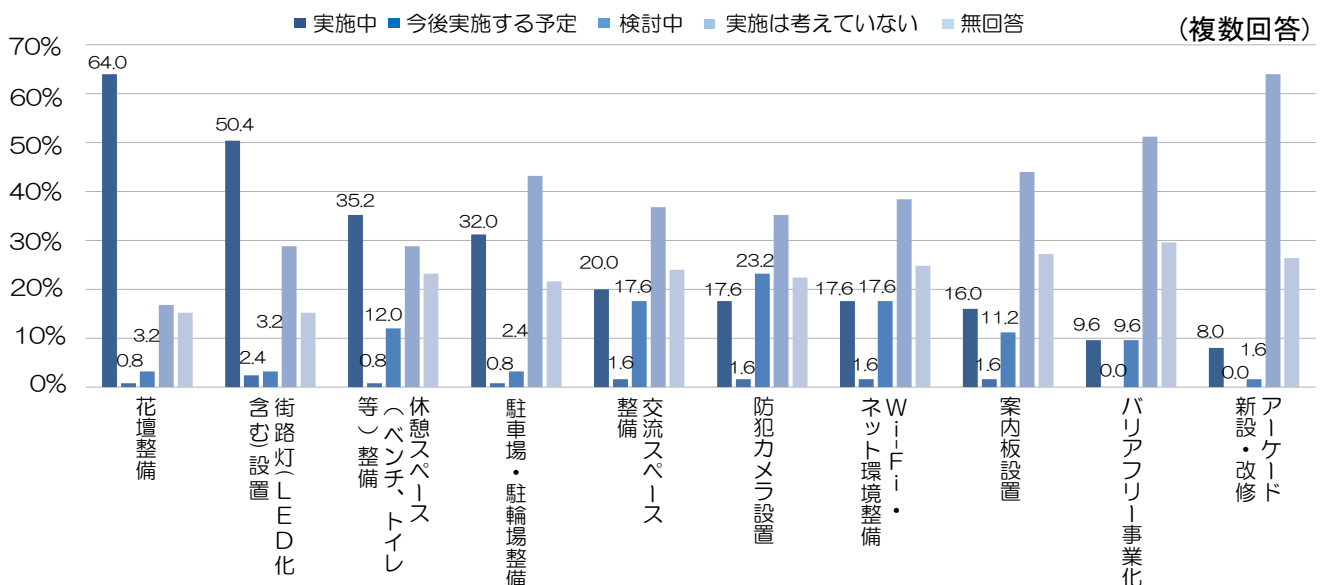
〈図表8 ソフト事業の実施状況〉



4 商店街の共同事業(ハード事業)

- 商店街が実施中のハード事業は、「花壇整備」(64.0%)、「街路灯(LED化含む)設置」(50.4%)、「休憩スペース(ベンチ、トイレ等)整備」(35.2%)、「駐車場・駐輪場整備」(32.0%)が上位を占めています。
- また、実施予定・検討中の事業は、「防犯カメラ設置」(24.8%)、「Wi-Fi・ネット環境整備」(19.2%)、「案内板設置」(12.8%)、「休憩スペース(ベンチ、トイレ等)整備」(12.8%)が上位を占めています。

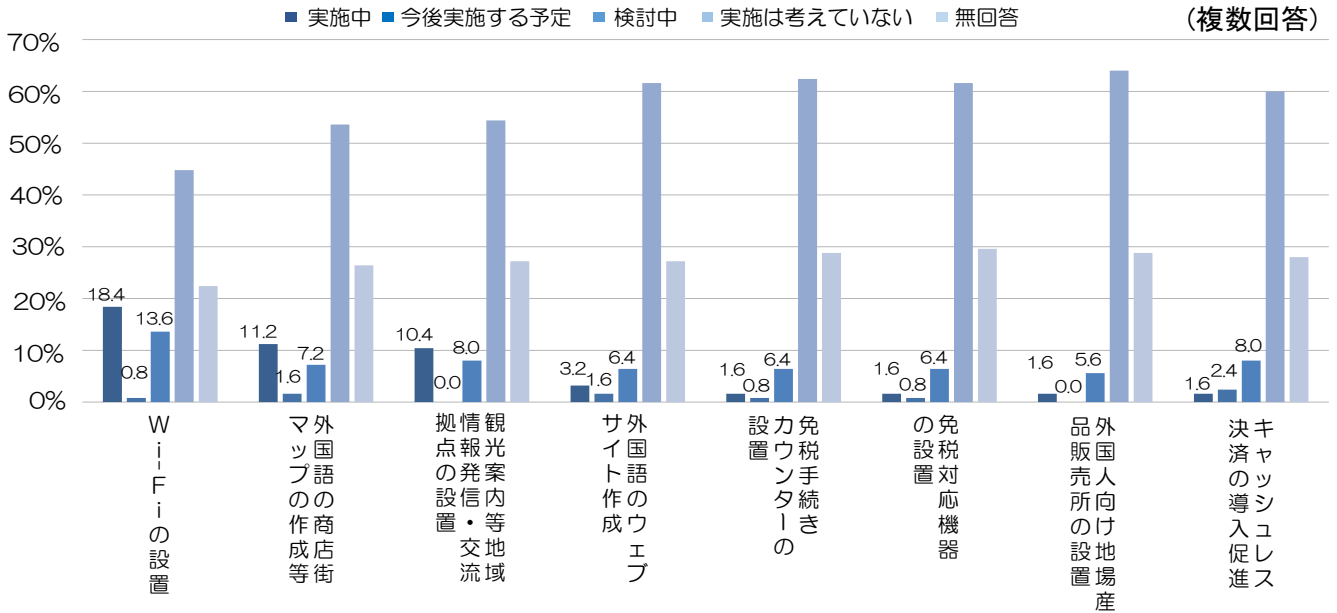
〈図表9 ハード事業の実施状況〉



5 外国人観光客の来街促進

- ・商店街が外国人観光客の来街促進のために実施中の取組は、「Wi-Fiの設置」(18.4%)、「外国語の商店街マップの作成等」(11.2%)、「観光案内等地域情報発信・交流拠点の設置」(10.4%)が上位を占めています。
- ・また、実施予定・検討中の取組は「Wi-Fiの設置」(14.4%)、「キャッシュレス決済の導入促進」(10.4%)が主なものとなっていますが、多くの商店街は外国人観光客の来街促進の実施は考えていません。

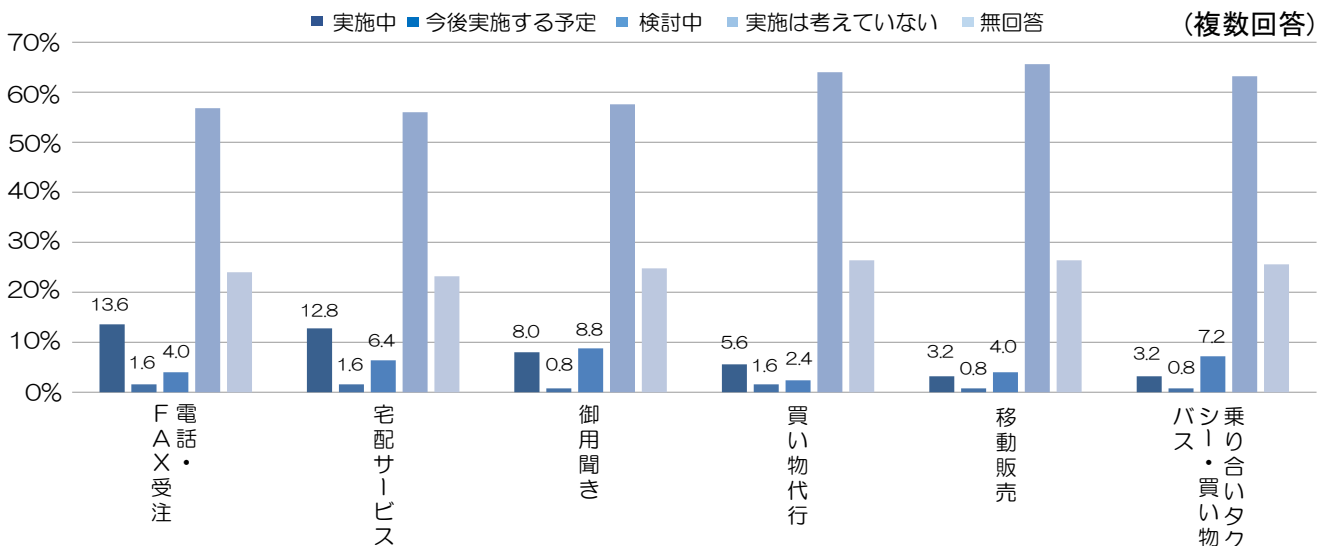
〈図表10 外国人観光客の来街促進の実施状況〉



6 高齢化・買い物弱者対策

- ・商店街が取り組んでいる高齢化・買い物弱者対策は、「電話・FAX受注」(13.6%)、「宅配サービス」(12.8%)、「御用聞き」(8.0%)となっています。
- ・また、実施予定・検討中は「御用聞き」(9.6%)、「宅配サービス」、「乗り合いタクシー・買い物バス」(8.0%)となっていますが、多くの商店街は高齢化・買い物弱者対策の実施は考えていません。

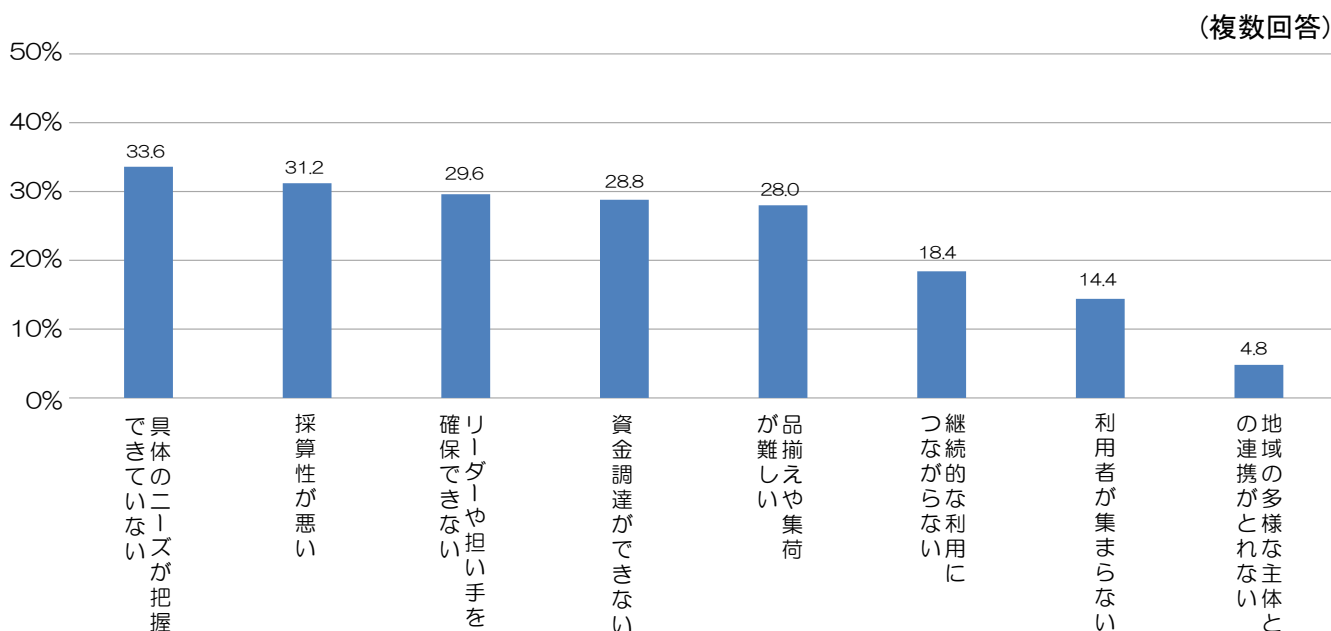
〈図表11 高齢化・買い物弱者対策の実施状況〉



7 高齢化・買い物弱者対策の課題

- ・商店街が「高齢化・買い物弱者対策」を進める上での課題は、「具体のニーズが把握できていない」(33.6%)、「採算性が悪い」(31.2%)、「リーダーや担い手を確保できない」(29.6%)、「資金調達ができない」(28.8%)となっています。

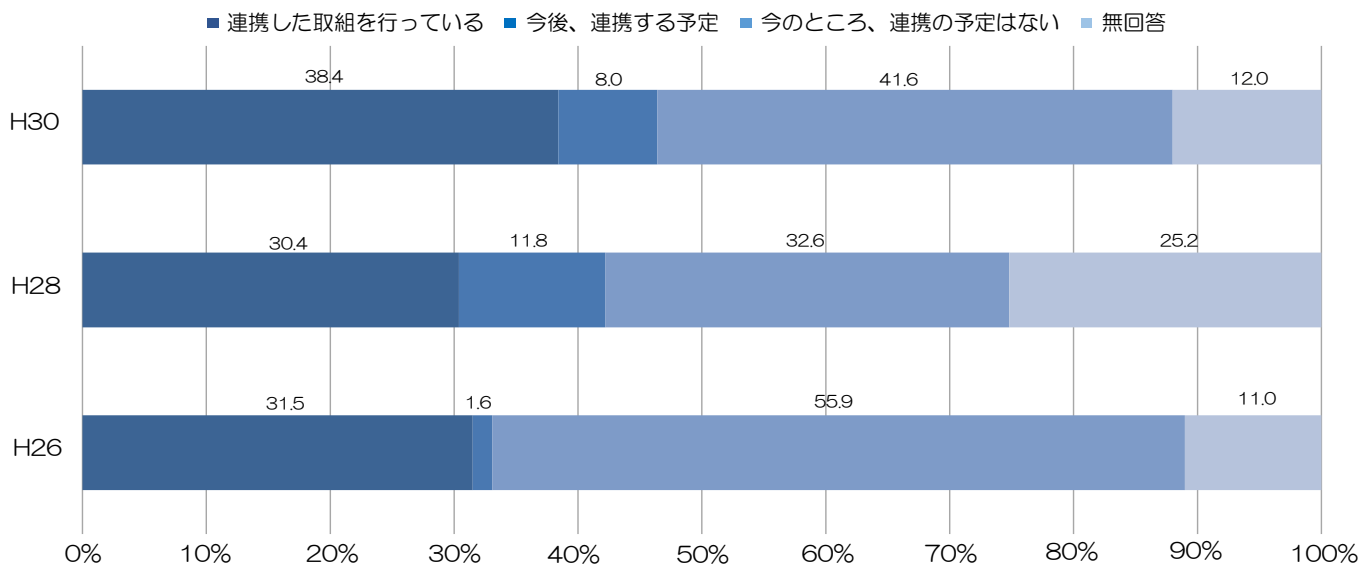
〈図表12 高齢化・買い物弱者対策の課題〉



8 まちづくり計画との連携

- ・市町村の「まちづくり計画」と「連携した取組を行っている」商店街は38.4%、「今後連携する予定がある」商店街は8.0%となっています。

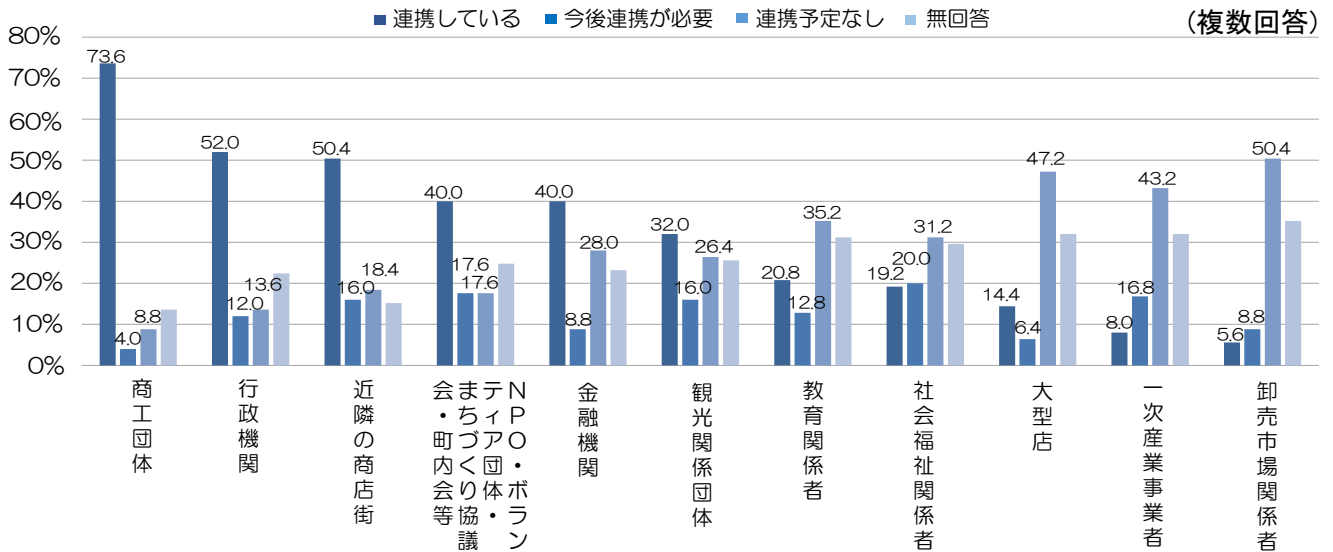
〈図表13 市町村の「まちづくりに関する計画」と連携した取組〉



9 地域の団体等との連携状況

- ・現在連携している団体等は、「商工団体」(73.6%)、「行政機関」(52.0%)、「近隣の商店街」(50.4%)となっています。
- ・また、今後連携が必要な団体は「社会福祉関係者」(20.0%)、「NPO・ボランティア団体・まちづくり協議会・町内会等」(17.6%)となっています。

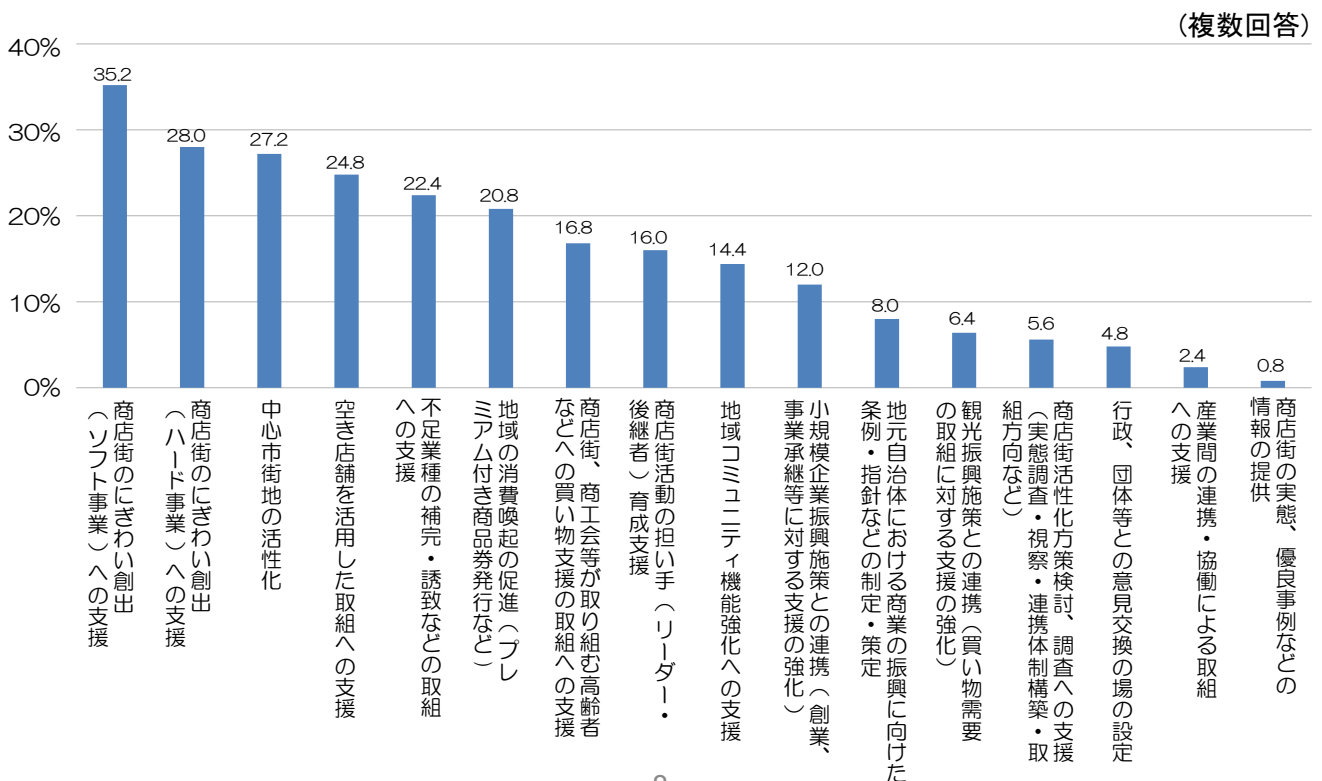
〈図表14 地域の団体等との連携状況〉



10 行政(国・道・市町村)の商店街活性化施策への要望

- ・期待されている商店街活性化施策は、「にぎわい創出(ソフト事業)への支援」(35.2%)、「にぎわい創出(ハード事業)への支援」(28.0%)、「中心市街地の活性化」(27.2%)、「空き店舗を活用した取組への支援」(24.8%)、「不足業種の補完・誘致などの取組への支援」(22.4%)が上位を占めています。

〈図表15 商店街活性化施策への要望〉



〈図表16 商店街組織数(市町別)〉

振興局	市町村	振興組合		事業協同組合		計		振興局	市町村	振興組合		事業協同組合		計	
		H28	H30	H28	H30	H28	H30			H28	H30	H28	H30	H28	H30
空知	夕張市	2	1			2	1	檜山	江差町			2	2	2	2
	岩見沢市	2	2			2	2		上ノ国町			1	1	1	1
	美瑛市	1	1			1	1		せたな町			1	1	1	1
	赤平市	1	1			1	1		今金町			1		1	
	滝川市	4	4			4	4		計			5	4	5	4
	深川市	4	4			4	4	上川	旭川市	6	4			6	4
	南幌町			1	1	1	1		名寄市	3	3	1	1	4	4
	上砂川町			1	1	1	1		富良野市	2	2			2	2
	栗山町			1	1	1	1		士別市	1	1			1	1
	計	14	13	3	3	17	16		和寒町			1	1	1	1
							下川町				1	1	1	1	
石狩	札幌市	29	28	1	1	30	29	計	12	10	3	3	15	13	
	江別市	5	5	2	1	7	6	留萌	留萌市	5	4			5	4
	千歳市	6	6			6	6		小平町			1	1	1	1
	恵庭市	1	1			1	1		計	5	4	1	1	6	5
	石狩市	1	1			1	1	宗谷	稚内市	3	3	1	1	4	4
	計	42	41	3	2	45	43		枝幸町			2	2	2	2
							豊富町				1	1	1	1	
							計		3	3	4	4	7	7	
後志	小樽市	6	6			6	6	オホーツク	北見市	4	3	1	1	5	4
	寿都町			1	1	1	1		網走市	1	1			1	1
	黒松内町			1	1	1	1		紋別市	1	1			1	1
	倶知安町			1	1	1	1		美幌町			2	2	2	2
	岩内町			1	1	1	1		清里町			1		1	
	余市町			1	1	1	1		訓子府町			1	1	1	1
	計	6	6	5	5	11	11		置戸町			1	1	1	1
							佐呂間町				1	1	1	1	
胆振	室蘭市	8	8			8	8	雄武町			1	1	1	1	
	苫小牧市	3	3			3	3	計	6	5	8	7	14	12	
	登別市	1				1		十勝	帯広市	8	8	2	2	10	10
	伊達市	3	3			3	3		士幌町			1	1	1	1
	豊浦町			1	1	1	1		鹿追町			1	1	1	1
	白老町			1	1	1	1		本別町			1	1	1	1
	計	15	14	2	2	17	16		計	8	8	5	5	13	13
日高	浦河町			1	1	1	1	釧路	釧路市	7	7			7	7
	えりも町			1	1	1	1		標茶町			1	1	1	1
	新ひだか町			1	1	1	1		白糠町			1	1	1	1
	計			3	3	3	3		計	7	7	2	2	9	9
渡島	函館市	5	5	1	1	6	6		根室	根室市	2	1			2
	木古内町			1	1	1	1	計		2	1			2	1
	八雲町			1	1	1	1	合計							
	長万部町			1	1	1	1								
	計	5	5	4	4	9	9								

北海道経済部地域経済局中小企業課

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話：011-204-5341

FAX：011-232-8127

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ck/index.htm>